

アダルトサイトに関するトラブルが続出!

〈事例〉

- ・パソコンで「アダルトサイト無料」と表示があったのでクリックしたら有料登録になり料金請求画面が表示された
- ・業者に連絡したところ、コンビニで支払うよう指示された



「アダルトサイトとのトラブル解決」をうたう探偵業者に注意!

〈事例〉

- ・「高額な請求がある」「個人情報流出する」と言われ、焦って探偵に依頼した
- ・「無料相談」「解決可能」のはずが有料の企業調査だった
- ・依頼後、キャンセルを申し出たら、高額な解約手数料を請求された



少しでも不安を感じたら、消費生活センターへ相談してください。秘密は守ります。

～消費生活トラブルで困ったときはこちら～

全国共通の電話「消費者ホットライン」

い や や
188 泣き寝入りは188!
(局番なし)

鳥取県消費生活センターの窓口

東部相談室 ☎0857-26-7605
中部相談室 ☎0858-22-3000
西部相談室 ☎0859-34-2648

●鳥取県消費生活センターのホームページはこちら

<http://www.pref.tottori.lg.jp/shohiseikatsu/>



監修/中原 秀樹 (東京都市大学名誉教授)

制作/鳥取県生活環境部くらしの安心局消費生活センター

平成30年3月発行

そうだったのか! 鳥取県!! 3

鳥取県民は、環境、人や社会、地域に「思いやり」のある消費行動(「エシカル消費」)をもう行っている!?

〈全国調査(※1)の結果〉

「エシカルについて、どの程度実践しているか」
→約2割が「よく実践」「ときどき実践」と回答。

〈鳥取県の意識調査(※2)の結果〉

「商品やサービスを選ぶとき、次のことをどの程度意識しているか」

- 商品やサービスが環境へ及ぼす影響
→約6割が「意識する」または「どちらかといえば意識する」と回答。
- 事業者の経営方針や理念・社会貢献活動
→約3割が「意識する」または「どちらかといえば意識する」と回答。

(※1) 第4回エシカル実態調査 (平成26年8月株式会社デルフィス)

(※2) 消費生活に関する県民意識調査 (平成26年10~11月鳥取県消費生活センター)

今、世界各地で発生している環境問題や社会問題はあなたの毎日の買い物の仕方を変えていけます!!

地球温暖化

ツバル
(首都フナフチ 環礁上の民家)



アジア太平洋の標高が極めて低い小さな島しょ国では、地球温暖化による海面上昇の影響が深刻です。
(写真提供: 環境省)

児童労働

コンゴ民主共和国の
コバルト鉱山で働く子どもたち



あなたの身近なスマートフォンの中にも児童労働の末につくられたバッテリーが入っているかもしれません。
(写真提供: アムネスティ・インターナショナル日本)

環境を守り、地域を元気にし、人や社会を応援する消費者の行動が、世界中で話題になっている

「エシカル消費」です。

もしかしたら、すでに「エシカル消費」は、トットリではやっているのかもしれないね!!

「環境」を守る!



豊かな自然を保全します!!

- グリーン購入の心がけ
- リユースやリサイクル
- 自然エネルギーの利用
- 陳列棚の手前から商品を選択
- 適量なサービス利用

「地域」が元気に!



地域経済の活性化や雇用の増につながります!!

- 地域の伝統工芸品の購入
- 住まいの近くで生産されたり、作られたりしたモノの購入

「人」や「社会」の応援!



誰もが暮らしやすい社会が形成されます!!

- フェアトレード商品の購入
- 被災地の商品の購入
- 福祉作業所でつくられたモノの購入や障がいのある方が働いているカフェなどの利用

そうだったのか! 鳥取県!!



～消費に関するお役立ち情報～

鳥取県消費生活センター

複雑な消費社会においては、消費者が守られることはもちろん大切なことですが、消費者自身がお金の使い方を考え、お金に関するトラブルを回避することが必要とされています。

また、物質的に豊かで便利な生活は、地球温暖化や環境破壊などの問題を引き起こしています。

このような中、あらためて私たちの消費行動を見直し精神的にも豊かな生活を送るための情報をお届けします。

そうだったのか! 鳥取県!! ①

金融広報中央委員会による金融リテラシー調査^(※)によると、鳥取県は、お金の知識や判断力に関する正誤問題の正答率が**全国で42番目!**



●都道府県の正答率(一部)

順位	都道府県	正答率	順位	都道府県	正答率
1	奈良県	60.5%	42	鳥取県・長崎県	52.5%
2	香川県	59.4%	44	青森県	51.7%
3	京都府	58.2%	45	山形県	51.6%
4	岡山県	58.0%	46	沖縄県	51.3%
5	鹿児島県	57.9%	47	山梨県	48.7%

(※)金融リテラシー調査とは…

金融広報中央委員会が2016年に行ったアンケート調査。国内の18歳以上の25,000人(鳥取県:112人)に個人のお金の知識や判断力等の現状を把握するために実施。

調査では、正答率の低い県は、金融トラブル経験者の割合が相対的に高い結果となっています。

〈金融トラブル経験者の割合〉

鳥取県 **9.8%** (全国順位: **4位**) 全国平均 **5.9%**

その他の鳥取県の全国ランキングを見てみると…

項目	割合(%)	
	鳥取県(順位)	全国平均
学校等で金融教育を受けた人	2.7 (45位)	6.6
家庭で金融教育を受けた人	8.0 (47位)	19.8
1か月の支出を把握している人	68.8 (45位)	72.1
期日に遅れずに支払いをする人	78.6 (46位)	84.5
消費者ローンを利用している人	5.4 (5位)	3.9
お金を借り過ぎていて感じている人	13.4 (8位)	11.4
商品性を理解せずに株式を購入した人	31.3 (4位)	24.3
生命保険加入時に他の商品と比較した人	45.6 (46位)	54.7

私たち一人ひとりが、より自立的で、安心かつ豊かな生活を送るため、年齢層に応じた**金融リテラシー**を身につける必要があります。



「金融リテラシー・クイズ」にあなたも挑戦してみませんか?



問1. 家計の行動に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。

1. 家計簿などで、収支を管理する
2. 本当に必要か、収入はあるかなどを考えたうえで、支出をするかどうかを判断する
3. 収入のうち、一定額を天引きにするなどの方法により、貯蓄を行う
4. 支払を遅らせるため、クレジットカードの分割払を多用する
5. わからない

問2. 一般に「人生の3大費用」といえば、何を指すでしょうか。

1. 一生涯の生活費、子の教育費、医療費
2. 子の教育費、住宅購入費、老後の生活費
3. 住宅購入費、医療費、親の介護費
4. わからない

金融広報中央委員会「金融リテラシー調査」(2016年) (正解はつぎのページにあります。)

そうだったのか! 鳥取県!! ②

鳥取県では**特殊詐欺被害**が急増中!

〈認知件数〉

H28年:25件 ⇒ **H29年:71件**

〈被害額〉

H28年:6,944万円 ⇒ **H29:1億437万円**

特に、架空請求による詐欺被害が増えています!

H28年:8件 ⇒ **H29年:48件**

「コンビニで電子マネーを買って」と言われたらそれは、**詐欺**です。覚えのない請求は無視しましょう!!

また、コンビニの店内に設置されたマルチメディア端末を操作させ、端末から出力されたレシートをレジに持っていき、代金を支払わせる新たな手口も発生しています。



オレオレ詐欺による被害も依然として発生しています。**電話の相手が誰なのか確認**するため、**家族間の約束の言葉**を決めておきましょう!!



子や孫を名乗った電話があれば、必ず約束の言葉を質問し、答えられなかったらオレオレ詐欺ではないかと疑って、家族や知人に相談するよう普段から話しておきましょう。

不安を感じたら消費生活センターに相談してください。

「金融リテラシー・クイズ」の正解

問	正答	説明
問1	4	クレジットカードの分割払を利用すると手数料(金利)が発生するため、支払を遅らせるために分割払を多用することは適切ではない。
問2	2	老後費用、住宅費用、教育費用は、「人生の3大費用」といわれます。